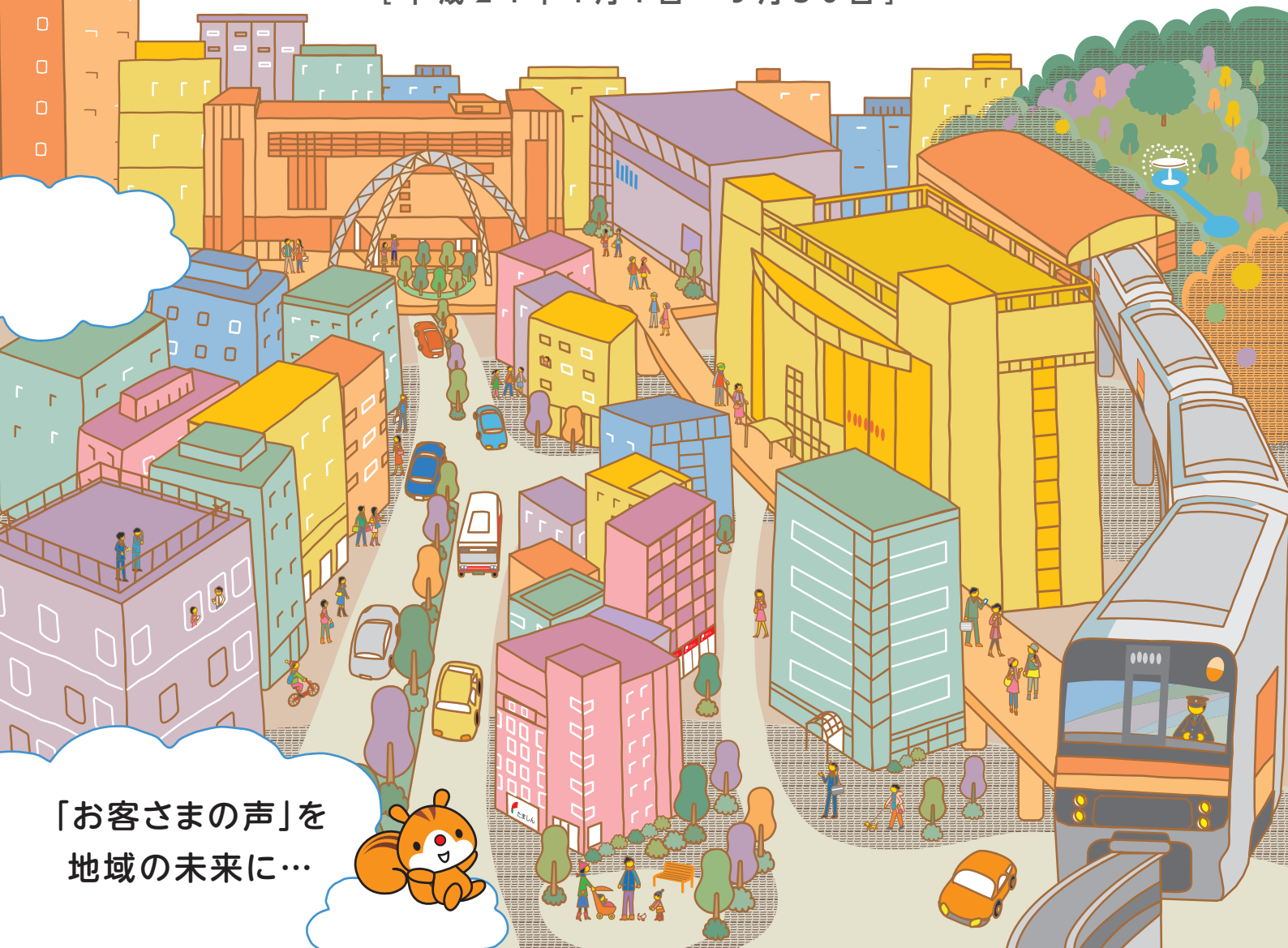


多摩信用金庫

たましんレポート Tamashin Report 2012

2012.9月期 仮決算のご報告

[平成24年4月1日～9月30日]



「お客さまの声」を
地域の未来に…





【目次】

- ・理事長からのごあいさつ 1
- ・地域金融機関としての役割 3
- ・たましんの取り組み
- 企業へのお手伝い 5
- 個人の皆さまへの支援 7
- 地域社会への取り組み 9
- ・業績ハイライト
- 預金・年金振込・預かり資産 11
- 貸出金・事業所融資先数 12
- 損益について 13
- 自己資本比率 14
- 不良債権 15
- 貸出金業種内訳・有価証券の状況 16
- 金融の円滑化
- 現金や通帳・証書等のお預かりについて 17
- ・多摩にひろがるネットワーク 18

本誌では、原則として単位未満(構成比等の比率については表示した数値未満)を切り捨てのうえ表示しています。従って項目ごとを合計した場合、合計を表示している欄との数値が一致しない場合があります。



理事長 佐藤 浩二

持続可能な明るい

日頃より〈たましん〉をご愛顧いただき、また、温かいご支援をいただきまして誠にありがとうございます。

平成24年度上半期の活動をご報告する「たましんレポート2012年9月期」ができました。

地域経済においては、円高基調の長期化やアジア外交問題など、先行き不透明な状況が続いておりますが、そのような状況だからこそ地域の発展、活性化に貢献していくことが私たちの使命と考え活動してまいりました。

企業の皆さまへ向けた〈たましん〉のサポートとしては、平成23年3月に発足した「課題解決プラットフォームTAMA」が、引き続き中心的な役割を担っています。「本当に困った時にこそ、いつも

〈ふるさと多摩〉の創造を目指します。

以上にしっかりとお応えする」という信念を胸に、これまで培った情報収集力や対応力を活かして企業が直面する緊急課題にお応えしてまいりました。平成24年度もより一層多くのお客さまのお役に立てるよう、努力を続けております。

個人のお客さまに対しましては、身近なくらしのサポーターとしてご相談いただける「すまいるカウンター」を新たに小金井支店・秋川支店・散田支店内に設置し、現在20店舗となりました。年金や保険など、ライフプラン全般に関するご相談をお待ちしております。

お客さまの利便性向上に向けた取り組みとして、7月には羽村駅西口に店外キャッシュサービス

コーナーを設置いたしました。

また、平成25年1月には、地域のお客さまが未永く安心感をもってお取引いただくため、これまでの金庫が独自に運営するシステムから、全国の信用金庫の約9割が加盟する「信金共同事務センター事業組合」のシステムへ移行します。今後ともお客さまの利便性向上に向けた取り組みを継続してまいります。

〈たましん〉はすべてのお客さまへ「地域の課題解決インフラ」としてスピードを持って行動していくことで、持続可能な明るい地域社会〈ふるさと多摩〉の創造に寄与してまいります。今後も変わらぬご愛顧のほど、よろしくお願い申し上げます。

経営理念

たましんは、お客さまの幸せを創造する企業
たましんの仕事は、お客さまの幸せづくり

基本方針

わが信用金庫は社会的公器として協同組織による地域金融機関たる精神に徹し

1. 役職員一致の体制を整え
 2. 信義誠実、明朗堅実にして信頼に富む職場を築き
 3. 業容の増大、質の向上を図って金融の疎通につとめ
- 以て地元の繁栄とわが国経済の振興に寄与することを念願する。

多摩信用金庫企業倫理

1. 社会的公器の自覚と信頼の確立
たましんの基本方針にのっとり、その公共的役割を自覚し、経営の自己責任に基づく健全経営に徹することにより、会員、お客さま、地域社会の信頼を確立していきます。
2. お客さま第一主義の実践と地域社会への貢献
たましんの経営理念を追求し、あらゆる業務を通じて、お客さまへ質の高い最良のサービスを提供することを常に目指すとともに、地域社会の発展に貢献していきます。
3. 法令やルールの厳格な遵守
たましんは、法令やルールおよびその精神を遵守し、社会的規範に背くことのないよう、常に誠実かつ公正な企業運営を行ってまいります。
4. 反社会的勢力の排除
たましんは、社会の秩序や安全に脅威を与える反社会的勢力を、断固たる姿勢で排除していきます。
5. 経営情報の公開と地域社会との調和
たましんは、経営情報の積極的かつ公正な開示をはじめとして、広く地域社会とのコミュニケーションを深め、調和を図ってまいります。

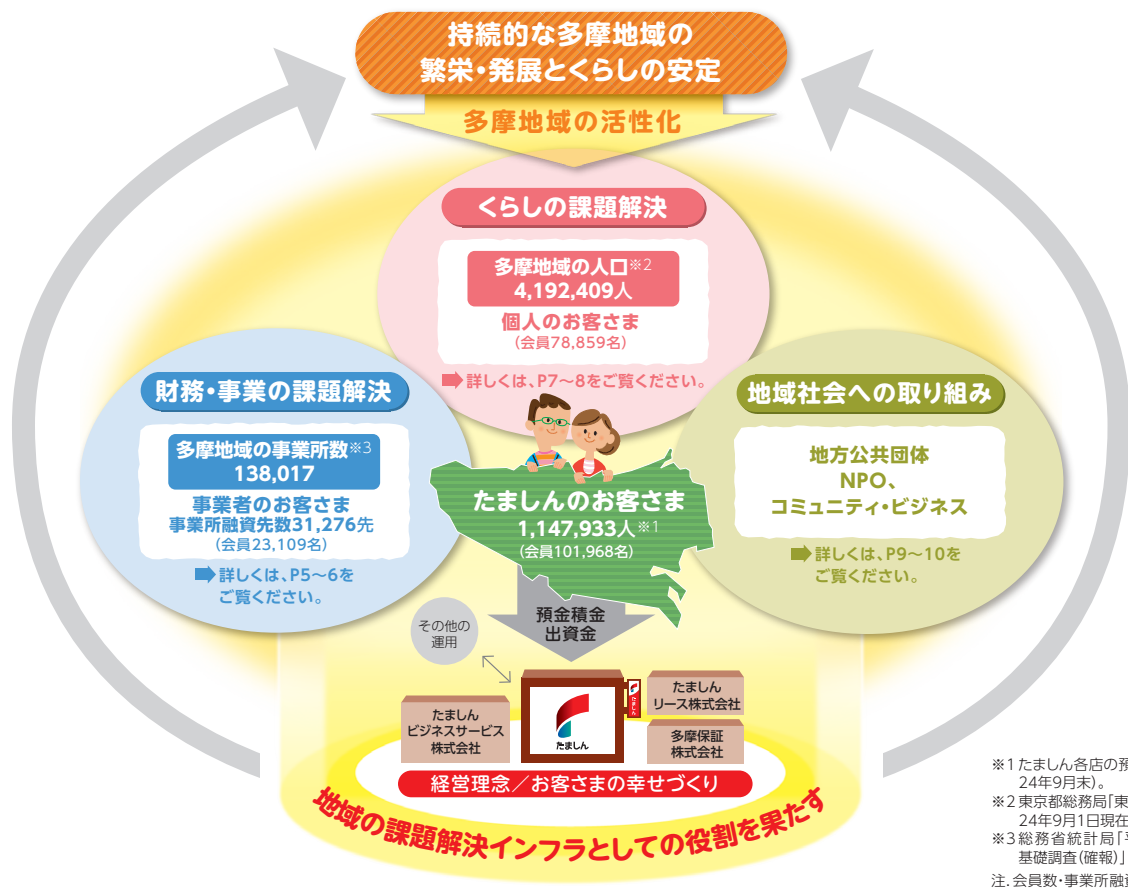
たましんプロフィール

平成24年9月末現在

創 立	昭和8年12月26日 有限責任立川信用組合として設立 平成18年1月10日 合併により多摩信用金庫
純 資 産	956億円
出 資 金	236億円
本 店	東京都立川市曙町2丁目8番28号
店 舗 数	本支店……76 / 出張所……4 店外キャッシュサービスコーナー……62
役職員数	2,292名(パート含む)
職 員 数	2,012名(男性1,211名、女性801名)

多摩地域の活性化・
お客さまの声を活かすしくみ

たましんはお客さまとくふるさと 多摩の未来を創っていきます。



※1 たましん各店の預金保有者数の合計(平成24年9月末)。
 ※2 東京都総務局「東京都の人口(推計)」(平成24年9月1日現在)。
 ※3 総務省統計局「平成21年経済センサ基礎調査(確報)」(平成21年7月1日現在)。
 注. 会員数・事業所融資先数は平成24年9月末現在。

地域経済の活性化や文化の向上にも幅広く取り組んでいます。

たましん 法人総合サービスBOB
 経営・営業・総務・人事など、事業を営む法人の方が持つ多様な悩みに対してお応えするサービスです。

たましん地域経済研究所
 多摩の景況調査や、各種経済データの収集・分析を行っています。季刊情報誌「多摩けいざい」は、ホームページでもご覧いただけます。

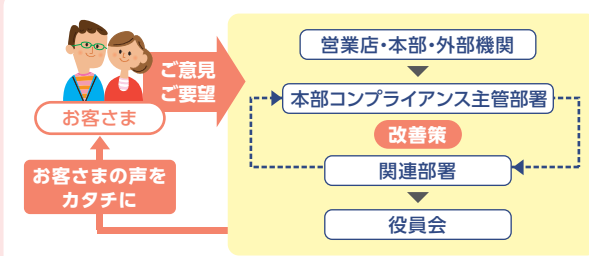
多摩らいふ倶楽部
 多摩地域で暮らす方の充実した毎日をお手伝いする会員組織です。「健康」「学ぶ」「遊ぶ」「地域」をキーワードに、各種イベントや地域情報誌「多摩ら・び」を企画しています。

公益財団法人たましん地域文化財団
 「たましん歴史・美術館」「御岳美術館」「たましんギャラリー」「歴史資料室」の運営や、季刊誌「多摩のあゆみ」の企画、多摩の芸術家支援等を行うたましんの文化活動拠点です。

お客さまの声を糧に、よりよいサービスをめざして

お客さまの声を活かすしくみ

たましんにとって、店舗の窓口やお客さま担当者が日々接するお客さまの声こそが活動指針です。お客さまに、よりご満足していただける金融機関をめざして、たましんではこうしたお客さまの声を業務やサービスの充実に役立てています。



営業店・本部・外部機関でお受けしたお客さまの声をコンプライアンスの主管部署が関係部署と協議し、問題点の解決に努めています。

さまざまな方法でお客さまの声をいただいています

直接声をお寄せいただく以外にも、ホームページにてご意見やご要望を承っているほか、営業店の店頭でもアンケート用紙をご用意し、アンケートボックスまたは郵送にて受け付けています。



たましんは、平成25年1月に 自営システムから新オンラインシステムへ移行します。



たましんは、これからも地域のお客さまに必要とされ、より一層ご安心をお届けできる地域金融機関をめざし、平成25年1月に、これまでの自営オンラインシステムから、全国の信用金庫の約9割が加盟する「信金共同事務センター事業組合」のシステムへ移行します。移行に伴う変更点や商品概要につきましては、「たまレター」1号・2号や、「新オンラインシステム移行に関するご案内」により、たましんでお取引いただくすべてのお客さまにご案内しています。つきましては、システムメンテナンスに万全を期すため、平成24年12月29日(土)から平成25年1月3日(木)まで、たましんの全サービスを一時休止させていただきます。お客さまにはご不便をおかけして誠に申し訳ございませんが、今後ともご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



力強いパートナーとして企業・事業所の成長と繁栄をお手伝いします。



事業所の課題解決に向けた取り組み

平成24年1月19日から3月30日にかけて多摩地域の中小企業および個人事業主55,249先を対象に行った「事業所ヒアリング調査」の調査結果を公表しました。中小企業の持つ経営課題について経営者の方に直接ヒアリングし、売上高規模別・業種別に分析した調査結果をまとめています。本調査結果からは、“資金繰り”や“経営戦略立案”を課題と考える経営者の方が多く見られるなど、厳しい経営環境に置かれている地域事業所の現状が浮き彫りとなっています。当金庫では、本調査結果を踏まえ、地域事業所の抱える経営課題に真摯に向き合い、ネットワークの活用等を通じた課題解決への取り組みを一層強化しています。



ネットワークを活かした支援



自社の経営戦略を検討する様子

地域の税理士・公認会計士で組織されるTKC西東京山梨会と連携し、事業計画策定支援を目的としたセミナー「『経営戦略策定 実践ワークブック』を活用した経営力向上セミナー」を3回開催し、延べ45人の方にご参加いただきました。通常の講義と異なり、受講者が自ら事業計画書を作成していくという実践的な内容は、多くの方からご好評をいただきました。同様のセミナーは下期にも開催を予定しており、継続的に支援を行っていきます。

次世代への伝承・育成

平成24年7月より、明星大学と連携して後継者育成塾「TAMA NEXTリーダープログラム4期生」を開講し、16人の方に受講いただきました。

本プログラムでは、多摩地域の次世代ビジネスリーダーを育成することを目的として、中小企業の“真の発展”に貢献できる「知恵」と「ソリューション」の提供に努めています。また、卒業生との交流もカリキュラムに組み込み、更なる人的ネットワークの拡大を可能としました。

事業承継支援策として、事業承継セミナー「必ず成功する事業承継10の鉄則」や「自社株承継の進め方と対策のノウハウ」等を開催し、多くの方々にご参加いただきました。また、毎月第1木曜日には専門家による相談会を開催するなど、定期的かつ継続的な支援に努めています。



事業承継無料相談会の様子

中小企業の活性化支援

地域事業者の優れた技術や製品、新しいビジネスモデルを顕彰する制度「多摩ブルー・グリーン賞」は平成24年で10回目を迎え、9月26日より開始した第1次選考には、「多摩ブルー賞」(技術・製品部門)に79件、「多摩グリーン賞」(経営部門)に73件、合わせて152件のご応募をいただきました。これまで10年間の総応募数は延べ1,419件となりました。

これまでの受賞企業を中心とした会員組織「多摩ブルー・グリーン倶楽部」についても、会員相互の連携を深める例会や情報交換会の開催など、活発な活動を継続しています。



身近なサポーターとして個人の皆さまの豊かな生活を支えます。



じっくり相談・安心サポート

暮らしやお金のことなど、じっくり相談できるコンサルティングスペース「すまいるカウンター」を、小金井支店・秋川支店・散田支店内に新設し、すまいるカウンター設置店舗は20店舗となりました。新設店舗にはタブレット型PCを導入し、お客さまのご自宅訪問の際にもその場で将来の資産形成が可能な「ライフプラン・シミュレーション」システム等をご利用いただけるようになりました。また、土・日も夜間もご相談いただけるコンサルティング特化型店舗「すまいるプラザ」と営業店との連携を強化し、お客さまの悩みにお応えできる態勢を整えています。お客さまに保険に関する悩みや疑問をご相談いただく保険なっ得デー・保険なっ得フェアを継続的に開催し、保険の見直しや加入に関する情報提供を行いました。



すまいるカウンター 小金井支店・秋川支店・散田支店

未来を担う世代への支援

6回目を迎える、子育て支援プログラム「夏休み親子自然体験'12ひのはら」を日本女子体育大学と連携・実施し、341人の方にご参加いただきました。また、同じく子育て支援プログラムの一環として、「明星大学 夏休み科学体験教室2012」などの協働事業を行いました。



「夏休み親子自然体験'12ひのはら」丸太切り体験の様子
「明星大学 夏休み科学体験教室2012」酵母菌を使ったピザ作りの様子

くらしの充実のために

すまいるプラザでは、気軽にご参加いただける無料セミナーを随時開催しています。資産運用、セカンドライフ、保険、相続・遺言、くらし・住まい、健康、ペットなどセミナー内容は多岐にわたり、4月～9月に166回開催、延べ1,184人の方にご来場いただきました。



認知症のお客さまへの理解をより深めるため、全店職員が認知症サポーター養成講座を受講し「認知症サポーター」となりました。営業店職員は、目印となるオレンジリングを身に付けております。地域包括支援センターとの連携により地域の皆さまに安心をお届けできる店舗づくりを目指しています。



認知症サポーターポスター

「詐欺被害」を未然に防ぐために

「振り込め詐欺」や「キャッシュカード詐欺」等の被害を未然に防止するため、たましんでは積極的な取り組みを行っております。全店において振り込め詐欺防止の声かけ運動とともに、注意喚起文言などを入れたうちわを配布しました。また、地元警察との連携や窓口でのお声かけなど、被害ゼロに向けた取り組みを継続的に実施しています。



地域の持続的な成長と発展を支え続けます。



地域の課題解決に向けた取り組み



採用実態調査報告会の様子

多摩地域における企業側のニーズや採用の実体等をより深く把握し、その結果を地域社会へ還元するため、多摩大学および多摩地域に基盤を持つ約300社の企業のご協力により、本年2月・6月に「2011年度多摩地域の採用実態調査」を実施し、多摩地域の採用実態調査報告会を開催しました。

地域の振興のために

子供たちの理科離れを防ぐための取り組みとして、昨年に引き続き「2012青少年のための科学の祭典in小金井」に参加しました。ライブショーや実験・工作を自由に体験できるブースを設置するなど、地域に根差した特色ある祭典として約8千人の方がご来場されました。



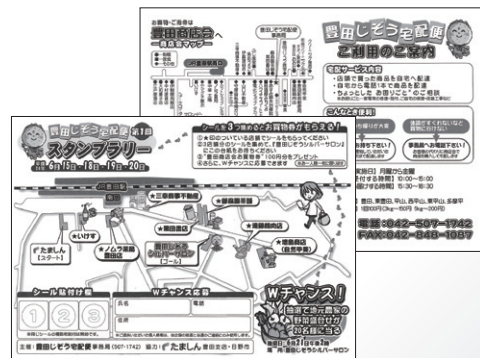
青少年のための科学の祭典

7月2日・3日に開催した「多摩の物産&輸入品商談会'12」には、102社が出展され、ご来場者は約2,700人となりました。当日はご来場の方々および専門家の方々の投票でコンテストを行い、「多摩の逸品'12」の食品・飲料品部門に2品と生活グッズ部門に1品を、また「多摩の人気輸入品'12」に1品を決定しました。



多摩の物産展の様子

「日野市らくらくお買い物支援のモデル事業」である宅配サービス「豊田じぞう宅配便」を広く周知するため、6月15日からの4日間、豊田じぞう宅配便事務局・日野市・たましん豊田支店の3者が連携し、「スタンプラリー」を実施しました。



スタンプラリー台紙

もっと便利に

7月27日、羽村駅西口に62カ所目となる店外キャッシュサービスコーナー(ATM)をオープンしました。青梅線沿線に5店舗(昭島支店・昭島駅前支店・拝島支店・福生支店・羽村支店)／9カ所のATMとなりました。



青梅線沿線がますます便利に



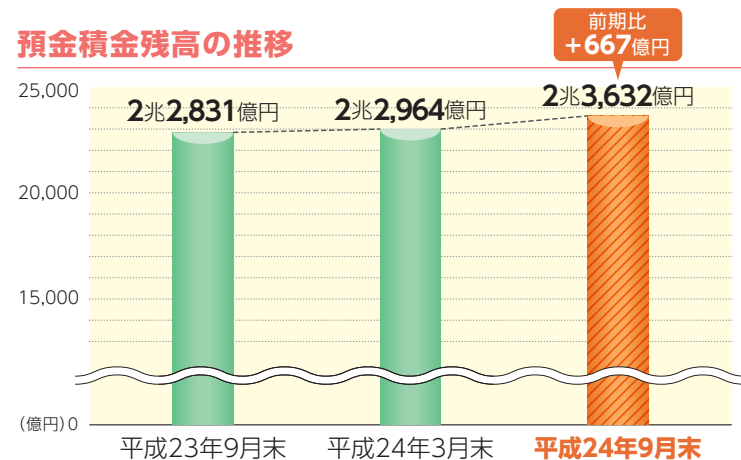
預金・年金振込・
預かり資産

預金・年金振込は増加しました。

預金積金残高は、667億円増加しました。

預金積金残高は、地域の皆さまからのご支持をいただいたことにより、前期より667億円増加し2兆3,632億円となりました。個人のお客さまを中心に流動性・定期性ともに伸びています。

預金積金残高の推移



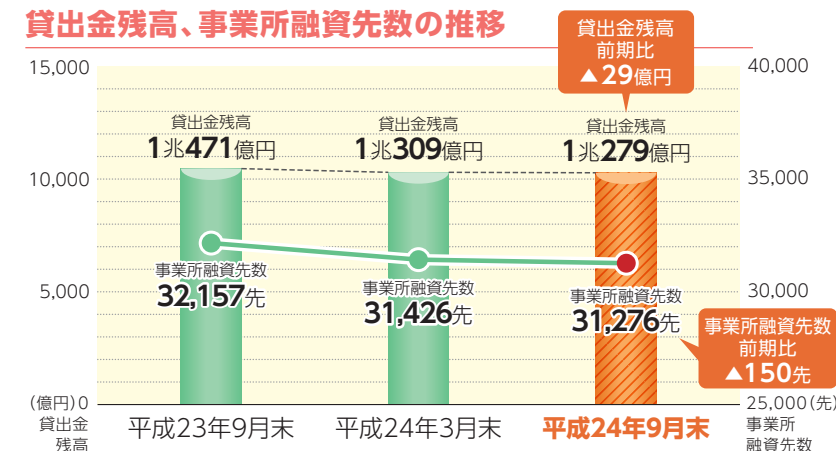
貸出金・
事業所融資先数

貸出金・融資先数は減少しました。

貸出金残高は29億円減少し、
事業所融資先数は150先の
減少となりました。

貸出金残高は、景気の低迷による資金需要の減退などにより29億円減少し、1兆279億円となりました。事業性のご融資は3億円増加し、個人のお客さまのご融資は33億円の減少となりました。お客さまの悩みや課題により多く応えられるよう、努めてまいります。事業所融資先数は、31,276先となりました。地域企業の課題解決のため、さらに行動力を増して取り組んでまいります。

貸出金残高、事業所融資先数の推移



※事業性のご融資には、個人事業者向け消費者ローン・住宅ローン等の消費資金を含んでいます。

※単位未満(構成比等の比率については表示した数値未満)切り捨て表示のため、合計・前年比等が表示数値による算出値と一致しない場合があります。

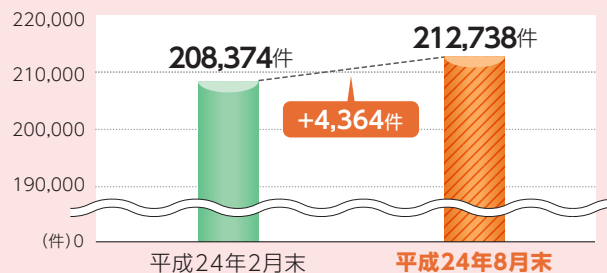


今期のポイント



年金振込件数の比較

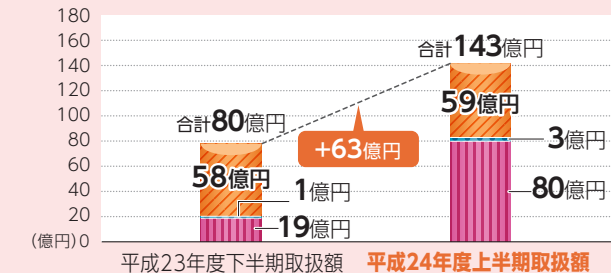
年金振込件数は、2月対比で4,364件増加しました。お客さまから、変わらぬご信頼・ご支持をいただいています。



※基金を除く振込実績。

預かり資産取扱額の比較

預かり資産のお取扱い額は増加しました。ご提案にあたっては、金融商品取引法などの法令等を遵守し、お客さまの状況にあわせて的確にご説明をしております。



■個人向け国債 ■投資信託 ■個人年金保険+一時払終身保険
※外貨建て商品は、払込日のTTMLレートで円貨換算して算出しております。

〈中小企業者等に対する金融の円滑化を図るための臨時措置に関する法律への対応〉

たましんは法律の施行以前より、経営理念の具現化として、地域のお客さまの悩みや課題を共有し、お客さまとともに課題解決に取り組んでいます。企業・事業所のお客さまには、経営相談・事業支援および事業再生に取り組み、個人のお客さまにはライフサイクル、ライフプランに応じた総合的サポートを提供し、金融の円滑化を図ってまいりました。本法律については平成25年3月末をもって終了となる予定ですが、法律の終了後も何も変わることなく、お客さまの課題解決に取り組み、地域の発展に寄与するため、一層の金融の円滑化に向けて取り組んでまいります。

取り組み状況についてはP17をご覧ください

損益について

業務純益は44億円、
当期純利益は22億円となりました。

収益をさらなる地域貢献へ。

業務粗利益は、市中金利の低下や貸出金の減少などにより、前年同月比7億円減少の187億円となりました。

業務純益では、一般貸倒引当金戻入益を計上したものの、経費が増加したことなどにより前年同月比1億円減少の44億円となりました。

また、臨時損益は個別貸倒引当金繰入額が増加したことにより、前年同月比15億円減少の△9億円となりました。

その結果、経常利益は、前年同月比17億円減少の34億円、当期純利益は前年同月比10億円減少の22億円となりました。

損益の状況

(単位/百万円)

科目	平成23年9月期	平成24年9月期
業務粗利益	19,418	18,703
うち資金利益	18,456	17,296
うち役員取引等利益	896	977
うちその他業務利益	65	429
一般貸倒引当金繰入額	—	△ 1,172
経費	14,885	15,474
業務純益	4,532	4,401
コア業務純益	4,460	2,885
臨時損益	658	△ 910
うち貸倒引当金戻入益	281	—
うち個別貸倒引当金繰入額	—	1,337
経常利益	5,189	3,489
当期純利益	3,291	2,275

※平成23年9月期は、一般貸倒引当金繰入額△1,530百万円と個別貸倒引当金繰入額1,249百万円の合計が281百万円の戻入超過となったため、臨時収益に「貸倒引当金戻入益」として計上しております。

○業務純益とは

金融機関固有の利益指標で、基本的な業務の成果を示します。

業務粗利益から業務遂行に必要とされる費用である経費(除く臨時的経費)および一般貸倒引当金繰入額を除いたもので、金融機関の基本的な業務に係る利益を示しています。

○コア業務純益とは

業務純益+一般貸倒引当金繰入額-国債等債券損益で算出され、金庫本来の事業活動での利益を把握するものです。

自己資本比率

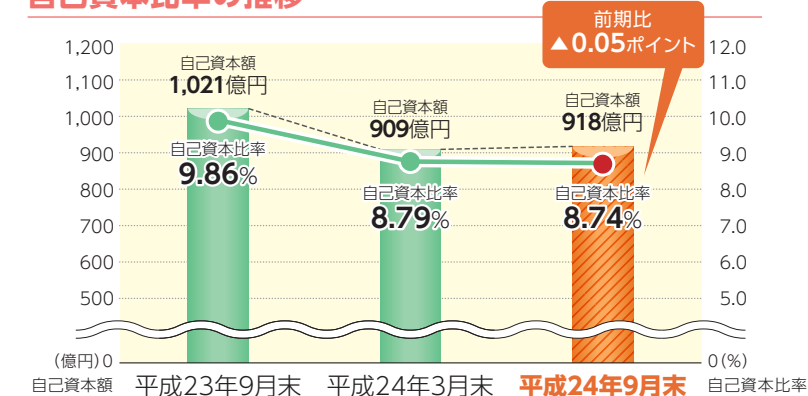
自己資本比率は、
8.74%となりました。

経営の健全性は確保されています。

自己資本比率は当期純利益の内部留保により、自己資本額(分子)は増加しましたが、有価証券などのリスク・アセット(分母)が増加したことにより、平成24年3月期と比較して0.05ポイント低下の8.74%となりました。

なお、平成23年12月に優先出資金の消却に伴い、特別積立金90億円を取崩しています。

自己資本比率の推移



■自己資本比率の内訳

(単位/百万円)

項目	平成23年9月期	平成24年3月期	平成24年9月期
自己資本額(分子)	102,109	90,970	91,815
基本的項目(Tier1分子)	97,064	85,645	87,516
出資金	23,799	23,737	23,657
資本準備金	766	766	766
利益準備金	20,200	20,550	20,550
特別積立金	48,500	39,500	39,500
次期繰越金	3,798	1,093	3,042
処分未済持分	—	△ 1	—
その他有価証券の評価差損	—	—	—
補完的項目	5,045	5,324	4,298
控除項目	—	—	—
リスク・アセット等(分母)	1,035,309	1,034,874	1,050,082
Tier1比率	9.37%	8.27%	8.33%
自己資本比率	9.86%	8.79%	8.74%

■信用リスク・アセット、所要自己資本の額

(単位/百万円)

	リスク・ウェイト(%)	リスク・アセット		所要自己資本の額
		平成23年9月期	平成24年9月期	平成24年9月期
1. オン・バランス		937,270	949,476	37,979
(i) 我が国・外国の中央政府向け等	0~100	13,549	16,877	675
(ii) 金融機関・第一種金融商品取引業者向け	20~100	162,527	168,633	6,745
(iii) 法人等向け	20~100	225,365	241,853	9,674
(iv) 中小企業等・個人向け	75	222,839	221,939	8,877
(v) 抵当権付住宅ローン	35	27,343	27,331	1,093
(vi) 不動産取得等事業向け	100	85,059	83,975	3,359
(vii) 三ヶ月以上延滞等	50~150	11,485	10,978	439
(viii) 証券化エクスポージャー	20~350	2,036	1,834	73
(ix) その他	0~100	187,062	176,052	7,042
2. オフ・バランス	—	21,737	26,329	1,053
3. オペレーショナル・リスク	—	76,301	74,276	2,971
リスク・アセット等・総所要自己資本の額合計	—	1,035,309	1,050,082	42,003

*信用リスクアセットの算出計数はオンバランスとオフバランスに区分して計上しております。
*所要自己資本の額=リスク・アセット×4%

○リスク・ウェイトとは、保有資産のリスクの大きさに応じた掛け目のことで、新BIS規制でリスク・アセットを算出する際に、保有資産ごとに分類して用います。
○リスク・アセットとは、貸出金や有価証券などの資産額にリスク・ウェイトを乗じ再評価した金額です。

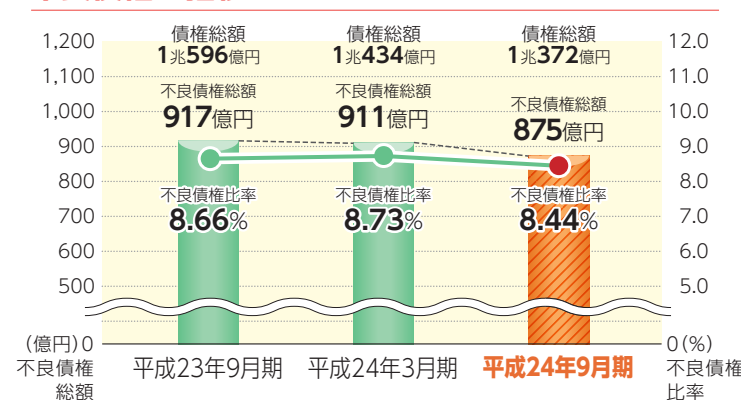
不良債権

不良債権比率は8.44%です。

金融再生法開示債権額のうち正常債権を除く額は、**875億円**となりました。

金融再生法開示債権額のうち正常債権を除く額は、平成24年3月期より減少し、875億円となりました。不良債権比率は0.29ポイント低下し、8.44%になりました。たましんの目指す不良債権処理とは、お客さまの業況改善です。厳しい状況下でも前向きに事業に取り組むお客さまの悩みや課題を共有し、解決することで、業況改善のお手伝いをいたします。今後も、金融面・非金融面と幅広い支援に取り組んでまいります。

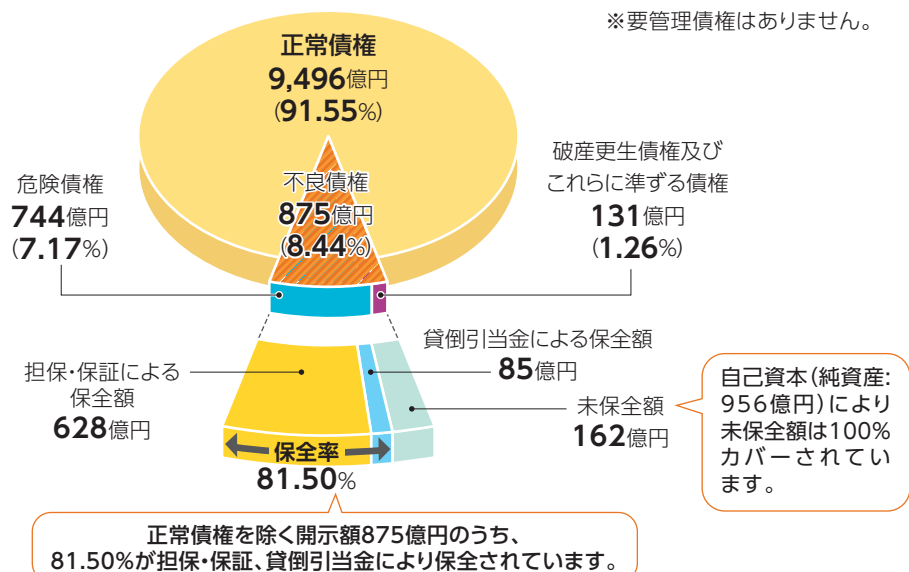
不良債権の推移 (金融再生法における開示債権)



金融再生法開示債権の区分別割合と、同債権に対する保全状況

不良債権は、しっかりと保全されています。

正常債権を除く開示額875億円のうち、81.50%が担保・保証、貸倒引当金により保全されています。残りの18.49%にあたる162億円は、自己資本(純資産956億円)により、100%カバーされています。



※自己査定で無価値または回収不能と判断された債権については部分直接償却予定額として、平成24年9月期の「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」から、21億円を控除しています。

※単位未満(構成比等の比率については表示した数値未満)切り捨て表示のため、合計・前年比等が表示数値による算出値と一致しない場合があります。

貸出金業種内訳・有価証券の状況

ご融資や資金運用のリスク管理について。

たましのご融資は、幅広く、小口多数。

たましは、特定業種や大口取引に偏らず、多くのお客さまに幅広くご融資するという「小口多数者利用」を原則としています。これは、お客さまに安心してお取引いただくためと、地域で事業を営む方や、地域で生活している方を支援するという信用金庫の存在意義に基づいています。

貸出金業種内訳

(単位/百万円)

業種区分	平成23年9月末残高		平成24年9月末残高		業種区分	平成23年9月末残高		平成24年9月末残高	
	残高	構成比(%)	残高	構成比(%)		残高	構成比(%)	残高	構成比(%)
製造業	110,586	10.5	107,506	10.4	物品賃貸業	2,834	0.2	2,291	0.2
農業、林業	370	0.0	245	0.0	学術研究、専門・技術サービス業	13,527	1.2	12,689	1.2
漁業	2	0.0	1	0.0	宿泊業	1,797	0.1	1,343	0.1
鉱業、採石業、砂利採取業	246	0.0	242	0.0	飲食業	23,581	2.2	21,827	2.1
建設業	105,217	10.0	102,233	9.9	電気・ガス・熱供給・水道業	330	0.0	300	0.0
電気・ガス・熱供給・水道業	330	0.0	300	0.0	情報通信業	6,923	0.6	6,499	0.6
情報通信業	6,923	0.6	6,499	0.6	運輸業、郵便業	15,655	1.4	15,689	1.5
運輸業、郵便業	15,655	1.4	15,689	1.5	卸売業、小売業	97,610	9.3	92,711	9.0
卸売業、小売業	97,610	9.3	92,711	9.0	金融業、保険業	4,093	0.3	6,966	0.6
金融業、保険業	4,093	0.3	6,966	0.6	不動産業	279,168	26.6	279,692	27.2
不動産業	279,168	26.6	279,692	27.2	不動産売買業	31,120	2.9	28,555	2.7
不動産売買業	31,120	2.9	28,555	2.7	不動産賃貸・管理業	243,147	23.2	241,622	23.5
不動産賃貸・管理業	243,147	23.2	241,622	23.5	不動産流動化等を目的とするSPC	-	-	-	-
不動産流動化等を目的とするSPC	-	-	-	-	不動産関連地方公社等	4,900	0.4	9,514	0.9
不動産関連地方公社等	4,900	0.4	9,514	0.9	合計	1,047,106	100.0	1,027,957	100.0

※個人は、住宅資金・消費資金等の貸出をさし、個人に対する事業性貸出を含みません。

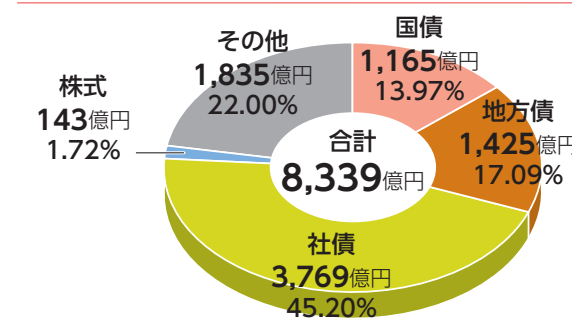
資金運用については、国内の債券を中心に安定した運用を心がけ、保有有価証券の評価益は112億円となりました。金利リスクや信用リスクなどの各種リスクの管理を行ったうえで、国内の債券を中心に株式や外国証券等に分散投資したポートフォリオを構築し、安定した資金運用を心がけています。

有価証券の種類別残高内訳

(平成24年9月末)

有価証券の評価差額の推移

(単位/億円)



		平成23年9月末	平成24年9月末		増減
		評価差額	取得原価等	時価	
有価証券	株式	△ 17	143	126	△ 17
	債券	85	6,360	6,466	106
	その他	12	1,835	1,858	23
合計		80	8,339	8,451	112

※1 有価証券の種類別残高は、期末日における取得原価等です。
 ※2 有価証券の評価差額は、期末日における取得原価等と市場価格等の差額です。
 ※3 上記の「その他」は、外国証券及び投資信託等です。
 ※4 変動利付国債の時価については、合理的に算定された価額をもって評価しております。これにより市場価格をもって評価した場合に比べ、有価証券の評価差額はそれぞれ8億円(平成23年9月末)、8億円(平成24年9月末)増加しております。

金融の円滑化

金融の円滑化に向けて 取り組んでいます。

中小企業者等に対する金融の円滑化を図るための臨時措置に関する法律の施行以前より、たましんは企業・個人・地域のみなさまに対し、金融の円滑化を図ってまいりました。今後もより一層、お客さまの課題解決に取り組んでまいります。

金融の円滑化を図るための取り組み状況

平成21年12月4日から平成24年9月末までの累計

■ 債務者が中小企業者である場合 (単位/百万円)

	平成24年9月末	
	件数	金額
貸付けの条件の変更等の申込みを受けた貸付債権	40,150	602,739
うち、実行に係る貸付債権	36,996	562,055
うち、謝絶に係る貸付債権	1,258	14,909
うち、審査中の貸付債権	794	11,503
うち、取下げに係る貸付債権	1,102	14,271

■ 債務者が住宅資金借入者である場合 (単位/百万円)

	平成24年9月末	
	件数	金額
貸付けの条件の変更等の申込みを受けた貸付債権	1,407	25,696
うち、実行に係る貸付債権	1,178	21,604
うち、謝絶に係る貸付債権	124	2,169
うち、審査中の貸付債権	24	438
うち、取下げに係る貸付債権	81	1,484

※「金融円滑化のための基本方針」・「金融円滑化を図るための方針の概要」・「中小企業者等に対する金融の円滑化を図るための臨時措置に関する法律第4条・第5条に基づく措置の実施状況」などについては、たましんホームページに掲載しています。



現金や通帳・証書等のお預かりについて

お客さまからキャッシュカードや印鑑をお預かりすることはございません

当金庫では、職員がお客さまのご自宅や職場等にて現金、預金通帳・証書・払戻請求書等をお預かりする際には、以下のとおり当金庫所定の「受取書」「依頼控票」をお渡しいたしますので、必ずお受け取りいただきますようお願い申し上げます。

- 当金庫所定の「受取書」「依頼控票」以外のお預かり書(名刺やメモ等)をお渡しすることはありません。
- お渡しいたしました「受取書」「依頼控票」は、現金、預金通帳・証書・払戻請求書等をお預かりしたことを証明する大切な書類となりますので、お受け取りの際には必ず内容をご確認のうえ、所定の手続きが完了するまで保管願います。

現金、預金通帳等に関するご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

【お問い合わせ窓口】

・多摩信用金庫 法務相談室 0120-456-763[平日(12/31~1/3を除く)午前9時~午後5時]
 ・多摩信用金庫 ホームページ <http://www.tamashin.jp> 「ご意見・お問合せ」まで

店舗一覧 (80カ所/4出張所含む)

平成24年10月31日現在

店舗名	住所	電話	店舗名	住所	電話		
立川	本店	立川市曙町2-8-28	042-526-7700	多摩	永山支店	多摩市永山1-5 ベルブ永山	042-356-2511
	立川ターミナルビル出張所	立川市曙町2-1-1ルミネ立川B-101	042-527-6911	多摩	多摩センター支店<サクセシア>	多摩市落合1-43京王プラザホテル多摩4F	042-389-1121
	南口支店	立川市柴崎町3-5-22	042-528-2211	国立	国立支店	国立市中1-9-52	042-574-1111
	東立川支店	立川市羽衣町1-19-6	042-524-0611	東大和	東大和支店	東大和町南街5-65-2	042-564-7111
	錦町支店	立川市錦町3-6-9	042-528-0511	武蔵村山	村山支店	武蔵村山市学園3-101-1	042-565-9111
	栄町支店	立川市栄町2-66-1	042-536-9711		イオンモールむさし村山出張所	武蔵村山市榎1-1-3-1002	042-562-5991
	砂川支店	立川市砂川町4-2-3	042-535-4411		残堀支店	武蔵村山市残堀1-33-1	042-569-2111
	富士見町支店	立川市富士見町4-9-22	042-528-1741	日野	日野支店	日野市日野本町4-3-6	042-581-7311
	幸町支店	立川市幸町1-25-15	042-535-5311		南平支店	日野市南平7-17-72	042-593-2111
	武蔵野	成蹊学園前支店	武蔵野市中町3-29-12		0422-54-3321	豊田支店	日野市豊田3-41-7
武蔵境南口支店		武蔵野市境南町2-9-3	0422-32-2221		豊田北口支店	日野市多摩平2-3-2	042-581-2123
西出張所		武蔵野市境南町3-15-23	0422-33-2111		平山支店	日野市平山5-13-2	042-593-1611
武蔵野支店		武蔵野市西久保1-6-27	0422-54-1211	高幡不動支店	日野市高幡1008-3	042-591-8911	
吉祥寺支店	武蔵野市吉祥寺本町1-10-5	0422-21-3741	八王子	八王子駅前支店	八王子市安町4-7-1 サザンスカイタワー八王子1F	042-621-5711	
境支店	武蔵野市境2-11-23	0422-54-1331		西八王子支店	八王子市千人町3-2-16	042-664-6611	
三鷹	三鷹下連雀支店	三鷹市下連雀1-9-15		0422-44-2121	宇津木支店	八王子市石川町94-6	042-643-5411
	三鷹駅前支店	三鷹市下連雀3-26-9		0422-47-7385	宇津木台出張所	八王子市久保山1-10 宇津木台ジョビンプラザ2F	042-696-0411
西東京	田無支店	西東京市田無町4-25-5		042-463-1121	京王八王子支店	八王子市明神町2-27-6	042-648-5611
	ひばりが丘支店	西東京市ひばりが丘北3-4-7	042-423-3111	八王子四谷支店	八王子市大楽寺町510-1	042-621-3721	
調布	調布支店	調布市国領町1-9-8	042-482-6121	中野山王支店	八王子市中野山王1-3-1	042-621-3111	
	調布北口支店	調布市布田1-45-6	042-482-8176	八王子中央支店	八王子市八日町1-16※	042-623-0111	
小金井	小金井支店	小金井市本町2-5-4	042-385-1111	八木町支店	八王子市八木町4-1	042-623-3311	
	小金井南口支店	小金井市中町4-14-7	042-384-5111	高尾支店	八王子市高尾町1608	042-661-3143	
東久留米	東久留米支店	東久留米市本町1-3-1	042-477-2111	中野支店	八王子市中野上町4-35-17	042-626-5211	
国分寺	国分寺支店	国分寺市本町3-11-12	042-321-4141	大和田支店	八王子市大和田町5-3-24	042-646-1021	
	西国分寺支店	国分寺市泉町3-17-10	042-326-1511	片倉支店	八王子市片倉町633-3	042-636-8511	
	国分寺南口支店	国分寺市南町3-19-8	042-322-9111	めじろ台支店	八王子市めじろ台3-1-1	042-666-4511	
	恋ヶ窪支店	国分寺市戸倉1-3-4	042-328-3011	高倉支店	八王子市高倉町51-22	042-648-6211	
	小平支店	小平市小川西町4-14-16	042-341-3131	恩方支店	八王子市西寺方町72-1	042-652-1311	
小平	学園東支店	小平市学園東町2-12-15	042-345-5511	散田支店	八王子市散田町3-9-15	042-666-5311	
	一橋学園支店	小平市学園西町2-13-33	042-346-2111	昭島	昭島支店	昭島市玉川町4-5-3	042-545-5111
	花小金井支店	小平市花小金井南町1-13-19	042-465-2233		拜島支店	昭島市松原町4-13-20	042-545-4111
東村山	東村山市野口町1-11-17	042-396-5551	郷地支店		昭島市郷地町2-32-16	042-546-4111	
秋津支店	東村山市秋津町5-35-23	042-395-7221	昭島駅前支店	昭島市昭和町2-5-15	042-546-4311		
府中	府中支店	府中市府中町1-10-1※	042-366-8211	福生	福生支店	福生市本町24	042-553-6111
	中河原支店	府中市住吉町5-2-1	042-366-3311	瑞穂	瑞穂支店	西多摩郡瑞穂町箱根ヶ崎239-2	042-556-4111
	北府中支店	府中市新町1-65-1	042-367-1311	羽村	羽村支店	羽村市五ノ神1-2-6	042-555-3111
	北山支店	府中市北山町2-22-7	042-573-4711	あきる野	秋川支店	あきる野市野辺539-1	042-559-3111
	東府中支店	府中市清水が丘3-25-1	042-367-5211		あきる野支店	あきる野市秋川12-10-3	042-550-3111
多摩	桜ヶ丘支店	多摩市一ノ宮3-1-5	042-374-2781	相模原	相模原支店	相模原市中央区相模原5-10-10	042-756-7111

※建替のため、仮店舗住所を記載しています。

●店外キャッシュサービスコーナー(62カ所)

平成24年10月31日現在

立川	フロム中武前	小金井	小金井北大通り	府中	府中駅構内	八王子	西八王子駅構内
	高島屋立川店内	東久留米	QURUNE東久留米店内	国立	オリンピック国立店前	昭島	ぐりんうおーく多摩内 ザ・マーケットプレイス八王子内
	立川市役所内	国分寺	国分寺駅北口		国立市役所内		昭島市役所内
	いなげや幸店前	小平	国分寺市役所内		国立旭通り		いなげや昭島中神店向かい
	いなげや立川栄町店前		ブリヂストン小川東町	さえき国立店前	昭島駅北口前		
	マルエツ武蔵砂川店前	東村山	いなげや小平学園西町店前	東大和	イトーヨーカドー東大和店内	瑞穂	イオン昭島ショッピングセンター内 エコス拝島店前
	京王ストア立川店前		西武国分寺線小川駅前		BIGBOX東大和店内		イトーヨーカドー拝島店内
	多摩モノレール立川南駅前	府中	いなげや小平小川橋店	武蔵村山	ヤマダ電機武蔵村山店前	羽村	拝島駅構内
	伊勢丹立川店前		いなげや東村山市役所前店内		ダイエー武蔵村山店内		ジョイフル本田瑞穂店内
	若葉ケヤキモール内		ヤマダ電機府中店前		スーパーアルプス日野店前		いなげや羽村富士見平店前
立川北口	三鷹	京王ストア栄町店前	八王子	イトーヨーカドー八王子店内	あきる野	いなげやあきる野雨間店前	
西国立駅前		府中駅南口くるる内		スーパーアルプス宇津木台店前		あきる野市役所内	
武蔵野		MINANO分倍河原店内		京王八王子駅前		日の出	イオンモール日の出内
コモディイイダ三鷹店向かい		いなげや府中浅間町店内		曙町1丁目バス停前			
Jマート三鷹店内		府中市役所内		京王山田駅前			

●たましんすまいるプラザ

店舗	営業時間	休業日※	電話
たましんすまいるプラザ国立 (国立支店2階・3階)	平 日:午前9時～午後7時 土・日:午前11時～午後5時	祝日・12/31～1/3	0120-789-440
たましんすまいるプラザ武蔵村山 (イオンモールむさし村山1階 ノースコート東入口横)	コンサルティングブース クイックサービス窓口	午前9時～午後7時 午前9時～午後3時	12/31～1/3 土・日・祝・12/31～1/3
たましんすまいるプラザ立川 (立川駅ビル ルミネ立川地下1階)	午前10時～午後7時	12/31～1/3・ルミネ立川休業日	0120-667-646
たましんすまいるプラザ吉祥寺 (吉祥寺支店2階)	平 日:午前9時～午後7時 土・日:午前10時～午後5時	祝日・12/31～1/3	0120-771-313
たましんすまいるプラザめじろ台 (めじろ台支店2階)	平 日:午前9時～午後7時 土・日:午前11時～午後5時	祝日・12/31～1/3	0120-778-480
たましんすまいるプラザ八王子 (八王子駅前支店1階)	平 日:午前9時～午後7時 土・日・祝:午前10時～午後7時	12/31～1/3	0120-530-711
たましんすまいるプラザ多摩センター (京王プラザホテル多摩4階)	午前9時～午後5時	12/31～1/3	0120-112-790
たましんすまいるセンター (多摩信用金庫本店駐車場となり)	午前9時～午後5時	土・日・祝・12/31～1/3	0120-778-289

※新オンラインシステムへの移行に伴い、平成24年12月29・30日は一部のすまいるプラザを除き臨時休業となります。詳しくはホームページにてご案内しています。

●その他の施設

店舗	営業時間	休業日	電話
たましんワールドキャッシュセンター (立川駅ビル ルミネ立川9階/バスポートセンター前)	午前10時～午後6時 ※3月・9月・12月の最終営業日は午後4時まで	土・日・祝・12/31～1/3・ルミネ立川休業日	042-523-0057
インキュベーション施設 ブルームセンター (創業支援施設・京王八王子支店7階)	4階事務局 7階専有スペース	午前10時～午後6時 入居者24時間利用可能	土・日・祝・12/29～1/3 入居者365日利用可能
たましん事業支援センター(Winセンター) (多摩信用金庫本店駐車場となり)	午前9時～午後5時	土・日・祝・12/31～1/3	0120-778-265
Winプラザ多摩センター (多摩センター支店(サクセシア)3階)	午前9時～午後5時	12/31～1/3	042-389-1133

たましんレポート
2012年9月期
【仮決算のご報告】
多摩信用金庫

〒190-8681
東京都立川市曙町2丁目8番28号
TEL: (042) 526-1111 (大代表)
http://www.tamashin.jp



お問い合わせ

お客さま照会センター

- 本誌に関するお問い合わせ、ご意見は ☎ 0120-187-329
- 出資、会員に関するお問い合わせは ☎ 0120-077-441

たましんホームページでも本誌やたましんに関するご意見、お問い合わせを承っております。

※RISURUはたましんのイメージキャラクターです。

©2003,2012 SANRIO CO.,LTD. APPROVAL NO. G531779



この印刷物は、NPO法人カラーユニバーサルデザイン機構により色覚の個人差を問わず、多くの方に見やすく配慮されたデザイン(カラーユニバーサルデザイン)として認証されました。



お客さまの幸せづくり
たましん

発行:平成24年11月